

【蕨市】地域包括ケアシステムの推進に向けた今年度の取組

①介護予防事業

○からだ健康チェック会

血管年齢測定、握力測定、立ち上がり能力などの結果をもとに専門職がアドバイス。「フレイル予防教室」につなげる。

令和8年度は5月に市内6会場、秋に2会場で実施。（2会場増、定員25人→30人に増）

○フレイル予防教室

運動・栄養・口腔・社会参加・薬・耳の聞こえの複合型教室。

7日間1コース（6～12月まで毎月1回）×5会場で実施。（定員25人→30人に増）

○いきいき百歳体操

活動団体の拡大（令和7年23団体→令和8年7月26団体）

令和6年度より補助金制度（1人1,500円/年）開始。

令和6年度より「いきいき百歳体操まつり」を開催。令和7年度は129人参加。

○介護予防サポーター養成講座

「いきいき百歳体操」をサポートする介護予防サポーターを養成。4日間1コース。令和7年度は14人参加。

○公民館と共催で男性向け介護予防教室を開催（R8新規）

○社協支部や地域包括支援センターによるサロンの開催



【蕨市】地域包括ケアシステムの推進に向けた今年度の取組

②包括的支援事業

○地域包括支援センターの充実

- ・介護人材確保支援事業補助金の創設【R7～】

種別	対象	補助金
就職支援	ケアマネジャー・ <u>地域包括支援センター</u> 在宅サービス	100,000円 50,000円
資格取得	介護支援専門員・介護福祉士・社会福祉士	30,000円

《参考》入門的研修と介護事業所とのマッチング事業【R7～】

○自立支援型地域ケア会議

多職種の専門職からのアドバイスを踏まえ、高齢者ひとり一人への支援方法を検討し、ケアマネジメントを支援することを目的に毎月1回開催。

○医療・介護の連携の推進

在宅医療支援センター：蕨戸田市医師会へ委託

在宅医療講演会（年1回）、多職種連携の会（年1回）



【蕨市】地域包括ケアシステムの推進に向けた今年度の取組

③生活支援体制整備事業

委託先：蕨市社会福祉協議会へ生活支援コーディネーターを委託

○協議体の開催（年1回）

○地域交流サロン情報交換会

○有償ボランティア事業（生活支援サポーター養成講座）

○社会資源情報誌「あるあるわらび」

○あるあるわらび元気お散歩ラリー

「スマートウェルネスシティ蕨アクションプラン（令和7年3月策定）」の取組のひとつに位置付け



【蕨市】地域包括ケアシステムの推進に向けた今年度の取組

④ 認知症総合施策

○認知症サポーター養成講座

○認知症サポーターステップアップ講座

○オレンジ和楽備（認知症サポーター）による「認知症カフェ」の開催【R7～】

カフェ名	会場	令和8年度開催予定
りんご	第2蕨サンクチュアリ（北町）	5/25、9/28、1/26
さくら	いきいきタウン蕨（南町）	5/25、9/28、2/22
いどばた	ウエルシア蕨塚越店（塚越）	6/22、10/26、3/29

○認知症初期集中支援チーム

令和6年度に新チームを立ち上げ。令和7年度は2件実施。

医師・看護師：蕨戸田市医師会 精神保健福祉士：NPO法人糸ぐるま

